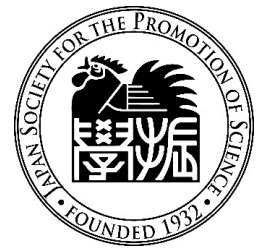




岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY



日本学術振興会 研究拠点形成事業（B・アジア・アフリカ学術基盤形成型） ESD の教師教育推進に向けた国際研究拠点の構築

講演会のご案内

演題 Towards a curriculum for sustainability and justice

講師 Prof. Dr. Ralph Levinson

Institute of Education (IOE), University College London (UCL), UK

Ralph Levinson先生は、ロンドン大学教育研究所の教授として、英国の科学教育研究の中心的役割を担っておられます。また、欧州の多数の国々が参加する共同研究（European Network for Environmental Citizenship Project等）を牽引され、ワールドクラスの研究者として大変著名な方です。



日時 平成30年6月15日（金）11:00～12:00

会場 岡山大学大学院教育学研究科 本館4F 第1会議室

参加費 無料 どなたでも参加いただけます。

URL <http://ceteesd.ed.okayama-u.ac.jp/>

講演会の趣旨

ユネスコ主導によるESD（持続可能な開発のための教育）は、2015年からその一層の世界的普及をめざした「ESDに関するグローバル・アクション・プログラム」のもとで展開されています。また、国連のSDGs（持続可能な開発目標）では、ターゲット4.7においてESDの推進が掲げられています。平成29年度から始まった日本学術振興会研究拠点形成事業「ESDの教師教育推進に向けた国際研究拠点の構築」（拠点機関：岡山大学）では、東アジアと東南アジアの教師教育の基幹大学の連携のもと、授業研究を基盤としたESDの教師教育プログラムを共同で開発し、アジアにおけるそのフレームワークを提案します。

この講演会では、上記事業に係わり、持続可能性や公正の考え方を学校教育や大学教育（特にESDを指導する教員の育成）に取り入れる意義と方策、課題について、英国の著名な研究者から講演をいただきます。ESDに関心をお持ちの方々のご参加をお待ちいたしております。

お問い合わせ：岡山大学大学院教育学研究科 ESD 協働推進室

藤井浩樹・柴川弘子 086-251-7637・7723